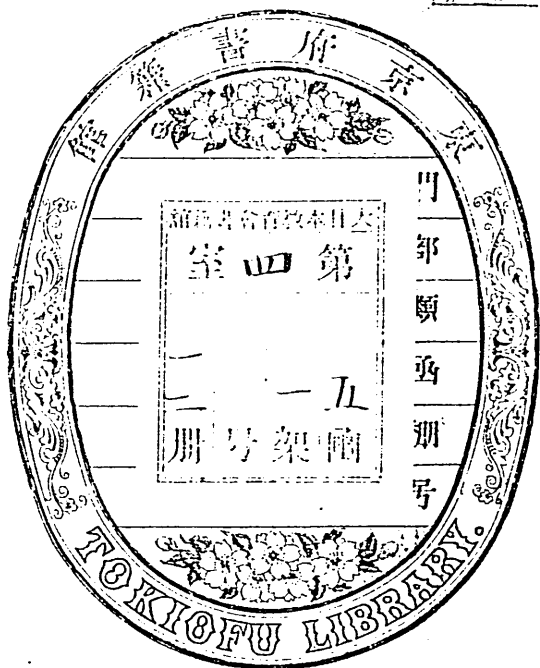
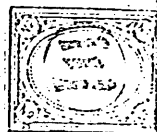


小學  
必携

# 珠算例題

水野淵二郎編輯

七



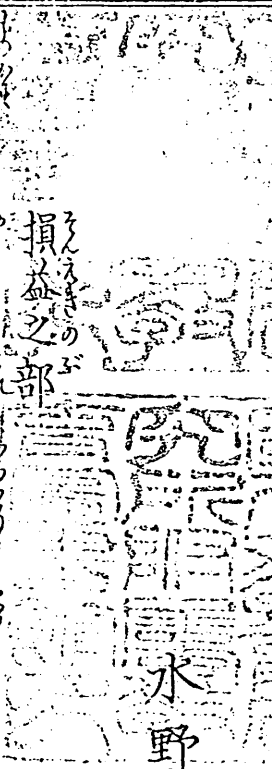
明治二十二年七月廿九日

水野淵二郎編輯

小學 必携 珠算例題

名古屋 東壁堂藏版

珠算例題卷七



水野淵二郎編

損益之部 物數百廿個りり之に一割を加ふると紀ハ惣數幾許なりや

同九十六個りり之に一割五分を増加せよ幾許なりや

同三百八十六個りり此内二割八分を減せよ幾許なりや

答

珠算例題卷七

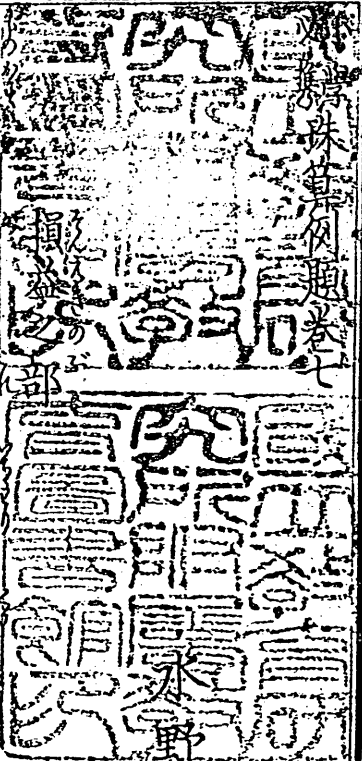
明治二十年七月廿九日

水野淵二郎編輯

小學  
必携

# 珠算例題

名古屋 東壁堂藏版



淵二郎編

物數百廿個のりに一割を加ふるとは、物數幾許なりや

答

同九十六個のりに一割五分を増加せよと幾許なりや

答

同三百八十六個のりに、其内二割八分を減せよと幾許なりや

答

(3) (2) (1)

珠算例題

(4) 物數五百六十五個、此内三割を減き、幾許なりや

答

同七百八十七個、此内八分を減き、幾許なりや

答

同八百八十九個、其百分の五を増き、幾許なりや

答

同九百九十個、其百分の三を増き、幾許なりや

答

同千百廿個、其百分の二分五厘を増き、幾許なりや

答

同千二百個、其百分の五分を減き、幾許なりや

答

(70)

同千三百七十個、其百分の廿を減き、幾許なりや

答

同千五百九十六個、其内其百分の七十を減き、幾許なりや

答

同二千三百廿五個、其内六割五分を減き、幾許なりや

答

同七百廿個、其百分の廿一個六を增加き、幾許なりや

答

其增高幾許なりや

答

同千五百六十個、其百分の二百三十四を増加き

幾何の増に當るや

(18) 若干數に一割五分を増加せると其増數五十四個なり  
と云元數を問

(16) 若干數に其五分を増加せると其増數二百廿八個なり  
原數を問

(17) 若干數に一割五分を増せると其總計六百四十四個なりと  
云原數を問

(18) 若干數に其百分の十二を増せると其總計二千八百個なりと  
云元數を問

數如何

(19) 若干數より三割八分を減し其減高四千七百五十個なり  
若干數を問

(20) 若干數より其百分の三十を減し其殘三千百五十個なり  
元數を問

(21) 或品を買其買真段より三割六分を損して賣りに二百廿  
四圓を得たりと云買直段幾許なりや

(22) 米千俵を以て金二千百八十七圓八十錢に賣る小九分五

厘の利を得たりと云儲金如何なるや

答

金八千五百七十八圓を以て木材を賣るに四分半の損を為したりと云此損金幾許なるや

答

時計一個の代價三十七圓七十五錢あり之に一割五分の利を加ゆると其賣價幾何なるや

答

商人より丸價百廿七圓九十錢の茶若干を賣り二割一分の利を得たりと云然らハ其賣直段幾何なりや

答

古物一器廿五圓少く買之を三十四圓六十二錢五厘に賣

より此利割幾許の益なるや

答

地面より代價三千百九十一圓六十二錢五厘あり若之を三千三百八十九圓五十錢五厘七毛五に賣まハ其利益何割に當るや

答

牛若干頭を金三百七十七圓廿錢に賣一に一割五分の益ありと云因て元價幾何

答

布若干を金千五百八十二錢に賣一割二分八厘の損ありと云然らハ元金幾何なるや

答

(29)

(28)

(27)

(26)

(25)

(24)

(23)

(30)

每介六錢二厘五毛の砂糖りり之を每介七錢に賣るときハ  
百圓に付幾許金の益もや

答

(31)

藥種八百八十介りり此代價百三十二圓をり今百介に付  
七介の利を得んときハ一介に付幾許の益もや

答

(32)

家作りり之を金千二百圓に賣れハ一割六分の利をり若  
二割の利を得んときハ幾何に賣て可もや

答

(33)

羅紗廿五丈六尺りり之を金十一圓廿錢に賣まハ八分二  
厘の利りり若其割を損て賣るときハ毎尺幾許金をもや

答

(34)

或人長五十尺の洋布金三十六圓にて買之を一割四分の  
利を得んときハ一尺の價幾何小賣て可もや

答

(35)

高りり九十二介して金四百六十圓に價もり所の藥品を  
持りり今之を賣んときハ百介に付廿介の利を得んと  
しる小一介幾許に賣て可もや

答

(36)

紬一尺の價八錢四厘に賣るときハ一割二分の利を得べ  
今毎尺九錢に賣るときハ一圓に付幾許の益に當もや

答

(37)

一個二錢八厘に買一梨子三錢五厘に賣るときハ何割の益  
ももや

(38) 一挺の價六錢五厘に買一墨を一本の價五錢八厘五毛の筆と換えろまハ何割の損に當るや

答

(39) 糠若干俵を賣て金三百五十七圓七十錢を利はとり其利割三割五分に當ると云然らハ元價幾許金をりや

答

(40) 古器百三十七圓七十三錢五厘五毛に賣て六割一分の益ありと云元價幾何

答

(41) 砂糖一介七錢の相場を以て八百五十六介半を賣り其利益一割二分に當ると云元價幾許をりや

(42) 米若干石を買置然るに相場段々騰貴して二割の利に當ると云因て賣んと欲せハ忽下落して賣んと思ふ相場より一割五分下りて即圓毎に相場一斗九升一合二勺五才に賣ると云買置一圓毎の元相場幾許をりや

答

(43) 洋酒十五樽金百圓に賣まハ二割五分の利に當る若百十圓に賣れハ何割の利に逢ふや

答

(44) 木綿百反りり金三十五圓六十四錢に賣れば八分の利あり若三十圓三十六錢に賣られハ何割の損益をりや

答



(75)

石炭油三千五百樽を持ちて之を百樽に付百五十圓に賣  
とを二割五分の利に當る若十樽に付金十二圓に賣れハ  
損益幾許を多ヤ

答

(76)

棉花四百八十介わり之を金六十圓に賣て四分の損をま  
せり然るに其金を以て烟草四百八十介を買ひ六十五圓  
に賣拂り因て損益何分に當るヤ

答

(77)

塩魚三百七十五桶わり一桶の價金一圓十二錢に賣と  
七十五圓の損をり一桶毎の元價幾何

答

(78)

酒一斗の元價一圓十一錢二厘にて買一割七分六厘の利

(79)

を加えて賣拂ひに益金惣計二千九百三十五圓六十八  
錢を得りと云幾許の石數を賣買をりヤ又一斗の賣價  
幾許を多ヤ

答

(80)

大豆若干俵わり元價を知らぬ一割四分の利を加え俵毎  
に二圓六十二錢二厘に賣に利益惣計二十六圓四十錢  
四厘を得りと云幾俵を取扱ひヤ

答

(81)

戦争に於て全戦に其百分の四ハ討死一其殘人數の百  
分の六ハ手負をり因て手負のものはより死亡のものは八十八  
人少と云最初戦ひ初め一人負幾何

答

(ノ一) 客年今年綿納りの総計九百九十斤有るに客年より本年ハ二割多しと云客年の納綿如何

答

(ノ二) 五斗五升入米百五十俵り代金三百七十五圓より今之を五斗入に直して元價に賣と又一斗に付一升三合の利を以て賣と如何まう幾許の益を多や

答

(ノ三) 羊三十七足を金百三十三圓廿錢に買一割八分の利を得て廿足賣り一後五足死せり因て残羊を若干に賣をれを惣數に於て前利同等に當るや

答

(ノ四) 或商十六反金廿五圓五十錢に價をる絹百五十反を以て

(ノ五) 西洋布百八十反に換るとき百反に付五反の損を為せり今其洋布九十六反を賣ると又百反小付四反の損に當ると云然らハ一反に付幾許に賣一や

答

(ノ六) 或品若干を十八圓七十五錢に賣ときハ百圓に付廿五圓を利きへ一今若十五圓廿五錢に賣ときハ損益百圓に付幾許をりや

答

(ノ七) 前文に題する品十四圓五十錢に賣ときハ百圓に付幾許の損をるや益をるや

答

(ノ八) 羅紗一間四方の價四圓五十錢に賣と見五分の損をり今

一割の利を得んとせえ每一間幾許に賣て可なるや

答

若干の品より每一品八圓に賣とき百圓に付廿四圓を利  
せらるゝ今毎品の價若干に賣て四分の損をせり其賣價  
幾許よりや

答

茶一介の價十二錢に賣とき八元價の三分の一を利に  
し若一介の價十錢〇五厘に賣ときハ損益幾何なるや

答

綿一介の價十三錢五厘に付八十介を買其内十四錢にて  
六十介を賣殘數を若干に賣拂ひ全價に於て一割の利を  
得んとせえ殘數幾許に賣て可なるや

答

木綿廿反を買えり每一反二丈七尺とて其一尺の價二  
錢三厘なり之を賣るに四尺に付九錢五厘に賣とれハ全  
利益幾何

答

金十圓に四俵半の米千俵を買其内百石に付四石の運賃  
を拂而して五分二厘の利を以て賣とれハ其賣價一圓に  
付石數幾何

答

烟草百廿介を金三十圓にて買之に一介小付六十五錢の  
上品を百介に付八介の割を以て交へ一割八分の利を加  
え賣とれハ百介に付賣價如何

(63)

(62)

(61)

(60)

(59)

(58)

答

烟草七十五斤を金廿六圓廿五錢に買ひ即時二割の利を以て五十斤を賣其残五ヶ月の後取んとせむに濕氣入て元價に於て三割の損に當ると云因て全の損益如何

答

一斤の價十二錢の綿七百五十斤を買之を賣るに運賃金二圓三十錢を拂ひ全利多る所三十八圓廿錢を得たりと云然らハ一斤に付賣價如何なりヤ

答

或人茶若干を買入れ然るに其茶大ひに濕を含みて等を下せり因て元價の八分を減して賣りに総計五百五十二圓を得たりと云元金幾許なりヤ

答

或人同直段の馬二疋を買之を賣て八百三圓を得たり然るに其一疋ハ三割八分を利し他一疋ハ三十圓の損をなせりと云馬一疋毎の元價幾何

答

或人田地十八町六反を千〇二十三圓にて買ひ其うち十二町三反を六百五十一圓九十錢に賣り其余一坪に付金七圓五十錢に賣拂えり然らハ元價に於て何割の益を多ヤ

答

麥三千五百八十石りり石代金二圓三十錢に賣れハ六分の損に於る石代二圓五十錢に賣れハ幾何の利割なりヤ

(67)

(66)

(65)

(67)

(68)

(69)

又益金惣計幾何

答

小麥千五百俵（一俵四斗三）一圓に四斗五升換に賣れ  
て八分の益あり若石代金二圓に賣れハ損益幾許なりや

答

蜜砂糖八百八十樽（各百三十七貫八百目宛入なり然  
るに百目に付六錢八厘に賣れし三割二分の利に當る若  
四割五分の利を得ん不也賣代價惣計幾許なりや

答

本綿一反廿八錢宛にて若干反を買之を賣るに一反毎に  
三十錢五厘に賣り一に益金惣計十四圓七十二錢五厘を  
得たりと云然らハ幾反を賣買せしや

答

三ツ割幅二尺五寸の縮緬十三錢小て買十五錢三厘に賣  
拂り此割を以て一巾のものは百反賣拂え其益金幾許  
なりや

答

綿八百四十一介（二割一分の利を加え之を賣て益金  
惣計十九圓四十二錢七厘一毛を得たりと云然らハ一介  
原價如何

答

麥三千五百六十八石（若千圓にて買之を賣んとする  
に相場下落して九分の損を為して賣拂り因て損金惣  
計九百六十三圓三十六錢と云る）石毎の元價如何

(73)

(74)

(75)

(72)

(71)

(70)

(76)

砂糖一桶の價二圓八十錢を以て百七十九桶を買又一桶の價二圓六十錢にて百八十六桶を買然る後一桶の價三圓にて二百五十桶を賣り其殘總代價にわかつて損益をく賣んとはいま一桶幾許に賣て可きや

答

九石若干六圓にて買之を輸するに諸雜費に元價の百分の五を出いと云因て全出金の上三割を利せんとせらるにハ賣直段幾許に賣て能きや

答

酒一升の價三十錢の割を以て五石六斗を買入り之を三年貯へりに八斗六升を減少せりとす然るに元價に

(78)

(77)

一割六分の利を加え賣んとせらるに一石の價幾許に賣て可きや

答

生木若干三十七圓八十錢にて買之を直ちに四割の利を加え賣拂へり然るに賣拂に付税金百分の三を出たり因て全代價幾許を受取りや

答

甲乙二人同等の金高を以て商賣を為しに毎年甲ハ五分乙ハ三分を利以而して三年の終に至て乙より甲の多きこと十八圓をり各元金如何

答

若干金を甲乙二人に分與するに甲ハ全數の六分を持乙

(80)

(79)

(81)

ハ四分を持たり然るに甲ハ持高の百分の三十を費し乙ハ百分の二十を費し其残を扱ふるに甲ハ乙より百圓多しと云全數金幾許なりや

答

若干の地所を買ふに甲ハ其八分の五を拂ふ可く約に然るに其内百分の三を乙に分與せし故甲三百三十四七五割を出金せりと云全地所の價幾許なりや

答

或戰爭にわかれ其兵卒百分の十を失ひ又戦て其殘百分の十を失つり因て殘兵千六百二十人なりと云全人負幾許なりや

答

一俵に付四圓八十錢の菜種三百五十俵を買八分の利を以て即時賣拂ひ其金を以て大豆四百八十俵を買之を賣んとするに又八分の利を得ると云然らハ大豆一俵の賣價幾何

答

油十五桶を買ふ各桶四斗九升宛入ると其元價一圓に三升八合換なり然るに桶漏有て搦高の二分を減少せり然るに賣拂ふに付て廿圓の利を得ん小一斗に付幾許に賣て可なりや

答

或人家作を若干金に買三千八百七十五圓八十錢に賣拂ひ利益を算するに元價の三割三分に當ると云然らハ益

(86)

(87)

(84)

(83)

(82)

金惣計幾許なりや

答

金三百圓を以て綿若千介と買捻高の八分の一を賣り一割一分を損一又六分の一を賣り一割三分を損一残を賣拂て二割五分を利いと云然らハ損益幾許なりや

答

三斗五升入の酒十五樽の價金三十四圓十二錢五厘にて買之を二割の利を加えて賣んとせらハ一升の賣價幾許にいて可なるや

答

一升七錢八厘宛醬油三斗五升を買一圓に八分宛の上品を五升加え原價にむかて三割の利を加え賣拂いと云

因て一升の賣價幾許に定むるや

答

或人二ヶ所の方地を買各代價三百五十圓宛を拂えり然る後一ヶ所ハ三割五分を利一他一ヶ所ハ一割八分を損いと云差引益金如何

答

甲乙二個の方地あり甲ハ四百八十圓七十錢に賣て四十圓七十錢を利返して三百四拾九圓六十錢に賣り八分の損に當ると云差引惣計何割の損益なりや

答

小麥一萬五千石或國へ運送に其元價石毎に二圓廿錢をり運賃に元價の百分の三を與へ又其國にて賣拂に付税

(92)

(91)

(90)

(89)

(88)

(87)



金元價の百分の一を納め因て雜費算計元價の二割を利  
せんにて石毎の價幾許に賣て可あらや

答

或人米八百五十石を買代價三千四百圓と運賃十二圓五  
十錢を拂えり然るに若干月の後其米虫入て外數に於て  
廿二石八斗を減耗せり因て相場下落一圓に二斗六升  
うくに賣拂り然らハ損失總計幾許金をあらや

答

賈人一年の出入を算るるに大約三割八分の利益ありと  
又一年の費用金八百七十八圓五十八錢にして之を拂ひ  
引殘元利合て二千九百八十五圓四十二錢なりと云年中  
商物の元價總計幾何

答

騎歩兵を以て戦いに騎兵ハ百人に付五人の割歩兵百人  
に付十人の割に失へり因て殘兵千八百廿五人なり然る  
に元歩兵ハ騎兵の三倍の人数なり元の人員を問

答

棉花八百五十斤百斤に付十三圓廿錢の元價にて買之を  
百斤に付十四圓四十五錢四厘に賣拂えり然らハ一介の  
賣價及び元價を以て何割の益をあらや

答

(96)

(97)

(98)

(99)

平均之部

(1) 甲數百廿個乙數二百三十個此平均幾個なりや

答

(2) 甲三百五十六圓乙四百五十八圓此平均幾圓なりや

答

(3) 上茶四十九斤下茶四十一斤此平均幾斤なりや

答

(4) 甲數一萬五千六百六十個乙數二萬千百個丙一萬八千八百八十個此平均如何

答

(5) 上酒三斗八升中酒四斗五升下酒六斗二升此平均幾許なりや

答

(6) 甲米五石六斗四升乙米四石八斗九升丙米三石二斗六升丁米六石八斗八升此四色平均幾許なりや

答

(7) 徑緯度三十七度と三十八度四十度廿分四十一度四十二度五十分四十三度十分三十秒此平均幾度なりや

答

(8) 一ヶ年三割八分の利と二割五分の利と四割の利と五割一分の利と三割六分の利と平均何割の利に當るや

答

(9) 一圓に二斗五升換の物と一圓に二斗四升八合二勺の物と一圓に二斗三升六合換の物と三色平均して一圓に何

程をりや

(10)

一升の價一圓五十錢の物と一圓六十錢の物と一圓三十錢の物と一圓八十五錢の物と四色平均一升の價幾何をりや

答

(11)

一升の價十錢五厘の酒と十二錢の酒と十三錢五厘の酒と十四錢七厘の酒と十一錢三厘の酒と平均して一升の價幾何をりや

答

(12)

毎斤四錢八厘の茶五十斤と毎斤七錢五厘の茶百斤をり之を混して平均一升の價幾何をりや

答

(13)

毎俵金四圓七十錢の米五俵と金二圓三十錢の麥十五俵をり平均一俵の價幾何をりや

答

(14)

一升の價十五錢三厘の酒一石二斗をり之に清水一斗五升を容るとし毎升價幾許にして能きや

答

(15)

毎斤十二錢八錢七錢五厘の三種の砂糖をり今上百七十五斤中百五十斤下百廿斤を混合して毎斤の價幾何に定むるをりや

答

(16)

毎斤廿二錢の茶廿斤又十八錢の茶十二斤をり平均一升

の價幾許をりや

答

(17)

毎升三十二錢五厘の油六斗と毎升四十一錢の油一石一斗を合せられハ毎升の價幾許をりや

答

(18)

毎反金二圓五十錢の洋布三十反と金二圓八十錢の洋布十反と三圓の洋布十五反を合して且二割の利を加え賣捌くと元金并一反の賣價如何をりや

答

(19)

毎升廿二錢の酒四樽と同十八錢の酒三樽と十五錢の酒三樽をり之に清水二斗を加え各調合して賣とす一升の價幾許に定むるをりや 但毎樽各三斗五升入

答

(20)

三種の茶をり上ハ一升の價五十二錢中ハ一升の價三十五錢下ハ一升の價廿八錢今上茶十一升半中茶十八升半下茶廿五升を混合して平均一升の相場幾何をりや

答

(21)

上酒一升の價十五錢八厘下酒一升の價十一錢五厘今上酒九升五合下酒五升八合を混和して賣とす一升幾何に賣て可なるをりや

答

(22)

羊二百九十疋子羊百七十疋を買えり子羊一疋の價七十五錢羊一疋の價一圓廿五錢と云大小平均一疋の價幾何をりや

(23)

四種の火薬を混きり甲ハ一介十二銭にして六十介  
りり乙ハ十銭二重にて五十介りり丙ハ九銭にして三十  
六介りり丁ハ八銭五重にして三十介りり此混物一介幾  
許なりや

答

(24)

砂糖四種りり一介の價十八銭の品十五介廿二銭の品十  
八介廿五銭の品廿七介廿七銭の品三十四介りり之を混  
和して平均一介の價幾許なりや

答

(25)

煙草一介の價四十銭のもは一介半五十銭のもは三介半  
五十五銭の物五介及六銭のもは八介を混して賣るときハ

(26)

一介の價幾何なりや

答

麥一俵の價六十二銭のもは五十俵りり又五十銭のもは  
三十俵又六十銭のもは八十俵りり之を混合して平均一  
俵の價幾許なりや

答

(27)

上米一石の價六圓廿五銭下米一石の價五圓五十銭なり  
下米十二石と上米ハ下米より内二割減一に加ゆるとき  
平均一石の價幾何

答

(28)

上酒一升の價十五銭中酒一升の價十四銭下酒一升の價  
十三銭なり上酒一石五斗中酒ハ上酒の三分の一多く下

酒ハ中酒の四分の一多く加え平均一升の價幾何

答

(29)

醬油一升の價十二錢五厘下醬油一升の價十錢。五厘を  
り上醬油三分の一下醬油三分の二加ゆるとき一升の價  
幾許なりや

答

(30)

砂糖一介の價十二錢のものは四分と九錢の品六分と混合  
して一介の通價幾許なりや

答

(31)

三種の麵粉あり甲ハ每升十五錢五厘乙ハ十三錢八厘丙  
ハ十錢なり今之を混するに甲と乙ハ三と五の如く丙ハ  
甲の四分の三を和せると一升の通價幾許なりや

答

(32)

甲酒ハ每升十九錢乙酒ハ十八錢なり今甲若干に乙ハ甲  
の三分の二を和し之に水を加ふること乙の分量の三  
分の二に等し一升の通價幾許なりや

答

(33)

上米一圓に一斗二升之下米一圓に一斗四升換りて  
上米九石下米十一石九斗を混合して平均一圓の通價何  
斗なりや

答

(34)

上中下の油あり上油一圓に六升換中油六升五合之下  
油七升八合之を和り然るに上油一斗五升中油二斗下油  
二斗五升を混和して一升の通價幾何

(35)

三人の工夫り甲一日の賃銀三十銭乙ハ廿五銭丙ハ廿二銭なり今三工共に十二日働き其後甲休業を為し乙丙共に八日働き一の業を成し若干の賃銀を得たり因て毎一人一日平均幾許なりや

答

甲乙丙三人の機織り甲一日の賃銀廿五銭なり乙一日の賃銀甲の一割衰なり丙ハ乙の二割衰なり而して甲廿二日乙廿八日丙三十一日働き若干の賃銀を受取りと云因て三工平均一日一人の賃銀幾許なりや

答

(37)

男女童の傭夫り男三人の賃銀と女四人の賃銀と等し

(38)

女五人の賃銀と童七人の賃銀と同一即童一人の賃銀十六銭なり而して男十日女童各十二日働き若干の賃銀を受取りと云因て三人平均一日の賃銀幾許なりや

答

三等の工夫り上等十五人廿日働き九十六圓を渡し中等廿八人廿六日働き二百〇三圓八十四銭を渡し下等十三人三十一日働き六十四圓四十八銭を渡しと云然らハ三等平均一日一人の賃銀幾許なりや

答

(39)

新酒七分古酒三分調合して一外の通價幾許に賣て可なりや

答

但古酒一外十四銭  
新酒一外九銭五厘

(タロ)

新酒三分の二古酒三分の一を調合したる一升の通價幾許なりや 但新酒一升十一錢 古酒一升十三錢五厘なり

答

(タリ)

長三十五間濶十八間の地ハ代價二千八百三十五圓なり 又長廿八間半濶十六間の地ハ代價二千二百廿三圓なり 右二ヶ所の平均一坪の價幾許なりや

答

(タニ)

間口五間奥行廿一間三尺の地ハ代價六百五十圓なり 又間口三間一尺奥行七間四尺五寸の地ハ百圓なり 右二ヶ所の平均一坪の價幾許なりや

答

(タ三)

密柑一箱五百八十六個入の價一圓八十一錢二厘なり 他

(タナ)

一箱の價三百七十個入一圓廿九錢五厘なり 右二箱併て平均一個の價幾許なりや

答

同一籠の代價百廿八個入六十四錢なり 他一籠百四十五個入一圓十六錢なり 此内賣物にちらさるる腐り十七個あり 因て之を引去り平均一個の價幾何なりや

答

(タカ)

一俵の目方四貫五百目ツの炭百八十七俵と五貫七百目入の炭六十八俵あり之を平均して一俵の賣價幾何

但一圓に廿六貫五百目換

答

(タロ)

一圓に廿六貫目換の炭三百五十貫目と又一圓に三十二



貫三百目の炭五百五十貫目ゆり之を平均して一俵九貫目入の俵を作るとき一俵の賣直段幾許をりや

答

或商種々の砂糖を買其價一斤五錢はて十八斤八錢はてはて五十五斤十一錢宛はて三十八斤十二錢宛はて四十八斤買此各を百に付廿の利を加え賣るとき毎斤平均の價如何

答

牧夫羊を買其價每頭二圓七十錢はて三十二足買三圓はて百十一足を買又三圓八十錢はて廿四足を買今之を賣るとき二割五分の利を加え賣るとき平均毎頭の賣價幾許をりや

答

一圓に八斤半換の綿三十五斤一圓に九斤はての綿五十八斤と又一圓に九斤八分はての綿六十四斤を買之を賣るとき六分の利を得て賣るとき平均一斤の價幾何に定むるべきや

答

或旅入初日十一里十三町五十間を歩一第日に八十二里廿町三十間を歩一第日に十三里十九町十四間を歩一と云因て平均一日に幾許を歩べきや

答

河ゆり其水流の速を測るに四里十二町ハ毎時二里の速六里ハ毎時二里十八町の速十二里廿町ハ毎時一里二町

(ケノ)

(ケノ)

(ケノ)

(ケノ)

(ケノ)

の速にて海に落入に然るときは水源より幾時間にて海に入らや又平均毎時の速如何

答

船より或湊を出帆して毎時四里の速を以て走ること十二時其後逆風に逢ひて毎時二里の速を以て三時三十分又其後三里の速を以て進むこと十六時間なり然らハ湊を距ること幾里なりや又平均毎時の速幾何

答

又別五反八畝十二歩の地ハ代價一反に付八十七圓五十錢なり十二町六反八畝の地ハ一反に付代價九十圓廿錢なり又三反四畝六歩の地ハ一反に付百十圓三十錢なり平均一反の價幾許なりや

答

又別十一町二反五畝り此代價八百廿圓五十錢なり又別八反四畝六歩ハ四百八十五圓六十錢なり又九反六畝十八歩ハ代價六百七十六圓なり平均一反の代價幾許なりや

答

八寸角三間木一本の代價九圓八十七錢なり又末口指渡一五寸本口指渡一尺二寸長四間半の丸木一本の價廿一圓六十八錢なり之を平均して一才の價幾許なりや

答

長九尺五寸巾一尺八寸厚三寸の平物一拵此代價二圓五十錢なり又六角面五寸長三間の木一本の價四圓八十錢

(56)

(57)

(58)

(59)

(60)

ちり此二個の平均一才の價幾許なりや

答

三個の桶わり第一ハ上徑三尺下徑二尺五寸長二尺八寸  
第二ハ上徑二尺下徑二尺三寸長一尺九寸第三ハ上徑二  
尺五寸下徑二尺八寸長三尺なり此三個の平均一桶に入  
石數幾許なりや

答

徑九間の圓形の地わり代價四十八圓六十錢なり又上長  
三間下長八間高五間半の梯形の地代價十六圓廿錢なり  
此二個の平均一坪の價幾許なりや

答

上米十二石下米十八石此平均相場一斗三升六合換なり

上米ハ一斗二升下米ハ何斗うちりや

答

上酒三分の一下酒三分の二此混和したる酒一圓に一斗  
六外うちり下酒ハ一斗八外五合なり上酒ハ何斗う  
ちりや

答

上中下米混和して平均相場一斗四升換なり上米八圓に  
一斗二升換下米八圓に一斗八升換中米の相場を問

答

上下米合して六十五石わり此平均相場一斗五升六合換  
なり上米ハ一斗五升下米ハ一斗六升うちり上米下米  
石數幾何

(63)

米五百石を三ヶ所へ運輸せしむに其運賃一里一石に付六  
 錢而して一ヶ所ハ二里一ヶ所ハ五里一ヶ所ハ八里あり  
 右三ヶ所の運賃等しく渡さんとききハ運賃及銘々石數  
 何程

答

二種ノ茶同等に混和して平均一斤の價一圓十二錢あり  
 又甲三斤乙四斤の價同等なり各一斤の價如何

答

小學珠算例題卷七終

珠算例題卷七

明治十二年七月九日版權免許  
 明治十二年七月廿日刻 成

定價拾錢

愛知縣平民

編輯人

水野淵二郎

名古屋區針屋町  
百十四番屋敷

愛知縣平民

出版人

片野東四郎

名古屋區玉屋町  
二十六番屋敷

小學  
算術

# 珠算例題

水野淵二郎編輯

八

